



チャレンジ90

南阿蘇村立中松小学校

学校だより

令和2年6月25日第9号

発行 校長 松本 政子

閉校に向けて



6月23日(火)午後7時より閉校事業実行委員会が行われました。今回は3部会とも一斉に行いました。お忙しい中に、たくさんお集まりいただきました。どの部会も少しずつ形になってきており、保護者の方々、地域の方々、学校と一緒に、さみしいですが最後まで中松小学校を盛り上げていこうという気持ちが伝わってきて、感謝の気持ちでいっぱいです。

チャレンジすること

子どもたち、保護者の方々、地域の方々、そして職員が「**チームなかまつ**」として、中松小学校最後の1年を**最高の1年間**にする。

わけ

中松小学校に31年前に初任者として5年間お世話になり、昨年、再び閉校前の中松小学校に赴任できたことを天命と信じ、中松小学校に恩返しをしたいから。

←これは、教頭先生の「チャレンジ」です。(先日もお知らせしましたように、職員室前廊下に「先生方+子どもたち」の90人のチャレンジを掲示しています。)

私は、4月に赴任しました。1年後に閉校するという寂しさはもちろんあります。しかし、閉校を任されたということは、こんな気持ちを背負って1年を過ごしていくことなのだなどと改めて感じました。今回は、学校教育目標にちなんで、全員のチャレンジを募集したので、この気持ちに触れることができました。教頭先生だけでなく、これまで勤

務してきた先生方、卒業生、保護者のみなさん、地域のみなさん、現在勤務している先生方、在校生、このほかにも中松小学校に関わっていただいた方々もきっと同じ気持ちだと思います。この気持ちをしっかりと受け止めて、1日1日を大切にするとともに、たくさんの方のご協力の下、みなさんの心に残る閉校事業にしていきたいと強く思いました。

※ 記念誌部会が卒業写真を探されています。締め切りが近くなっています。せっかくだので、できるだけ掲載できればと思っております。まだ、集まっていない年度は、先日前お配りしましたものや、ホームページ等で確認していただき、お知り合いの方に声をかけていただきますようお願いいたします。

すくすくと生長中

1, 2年生の生活科園には、なすとピーマン、ミニトマトに実がなり、キュウリの黄色い花がたくさん咲いています。3, 4年生が育てているさつまいももしっかり根がついているようです。5, 6年生植えた田んぼも苗が風に揺れています。たくさんの方にお世話いただき、今年も無事に栽培できています。

先日は、4年理科で学習する「ツルレイシ」の苗も地植えしていました。

休校期間中に植えた1年生のあさがおも花を咲かせています。

雨は災害が起きることもあり、怖いものでもあります。植物にとっては欠かせない大切なものです。一雨ごとに生長する植物。でも、雨の時は、なかなか観察しないので、雨上がりに急に大きくなった感じがします。雨の日、晴れの日、曇りの日。子どもたちもいろいろな日があるから、成長できるのだと思います。いろいろあるかもしれないけど、毎日がんばれ!

雨の日の合間に

休み時間、校長室の外に、子どもの姿が…。

「何をしてるの?」と尋ねたら、

「バッタをとっています!」という返事。

虫かごに入れていました。何匹もとれているそうです。これから、育てるのでしょうか。しっかりお世話をしてほしいです。

「Good job!」

「Are you OK?」

毎週木曜日は、ジェニー先生の来校日です。5, 6年生の外国語の授業に入っただけでなく、授業だけでなく、いろいろなところで、子どもたちとふれあって下さいます。この日も、低学年の手洗い場から、ジェニー先生の「Good job!」の声が聞こえてきました。日本語でいうところの何だろう…「いいね!」かな。「上手!」かな。きっと、そのどちらでもあり、どちらでもないのかもしれませんが。手を洗っていた子どもたちも声をかけられてうれしそうでした。

ジェニー先生は、イギリスのご出身ですが、日本に住んで18年。日本語もお上手です。ときどき阿蘇弁も出ます。まさしく Good job! ですかね。

今年から本格的に始まった5, 6年の「外国語科」。1週間に2時間学習します。そのうちの1回はジェニー先生との学習です。英会話だけでなく、アルファベットで単語を書く学習もあります。

3, 4年は、「外国語活動」ということで、1週間に1回、都甲先生と学習します。こちらは、話したり、聞いたりすることが中心です。

外国語の上達のためには、とにかく話すことです。間違っても、うまく話せなくても、口にすることで上手になっていきます。恥ずかしがらずにジェニー先生や都甲先生に積極的に話しかけられるようになったらいいですね。